

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「B 型慢性肝疾患における核酸アナログによる発癌抑制効果に関する検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

| | |
|-----------------|---|
| 倫理審査承認番号 | 4946 |
| 研究課題名 | B 型慢性肝疾患における核酸アナログによる発癌抑制効果に関する検討 |
| 所属(診療科等) | 肝疾患診療相談センター |
| 研究責任者(職名) | 松本晶博(特任教授) |
| 研究実施期間 | 倫理委員会承認日～2025 年 11 月 9 日 |
| 研究の意義、目的 | B 型慢性肝炎患者における肝発癌および死亡または肝移植のリスクに関して各種核酸アナログ製剤(エンテカビル、テノホビル、ラミブジンなど)の与える効果について比較する研究であり、核酸アナログの適応選択に貢献すると考えられます。 |
| 対象となる患者さん | 2003 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の期間に当院で B 型慢性肝炎について医療を受けられた方 |
| 利用する診療記録 | 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など |
| 他機関への試料・情報の提供方法 | 電子的配信により提供します |
| 研究方法 | 過去の診療記録より上記の内容を収集し、肝発癌と各種診療記録との関係性の有無について検討します。 |
| 共同研究機関名 | 長崎医療センター 臨床研究センター 副院長 八橋 弘 愛知医科大学 肝胆膵内科 教授 伊藤清顕 大阪市立大学 肝胆膵病態内科 准教授 榎本 大 大阪大学 総合地域医療学 助教 山田涼子 大阪労災病院 副院長 平松直樹 岡山大学 消化器・肝臓内科学 助教 池田房雄 香川県立中央病院 副院長 高口浩一 香川大学 消化器・神経内科学 教授 正木 勉 金沢大学 保健学系 教授 本多政夫 川崎医科大学 肝胆膵内科学 講師 仁科惣治 くまもと森都総合病院 肝臓消化器内科 医長 宮瀬志保 国立国際医療研究センター病院 ゲノム医科学プロジェクト長 溝上雅史 聖マリアンナ医科大学 消化器肝臓内科 病院教授 奥瀬千晃 仙台厚生病院 肝臓内科 主任部長 近藤泰輝 手稲溪仁会病院 消化器病センター 主任医長 姜 貞憲 |

| | |
|--------|--|
| | 東海大学 消化器内科学 教授 加川建弘 東京都立駒込病院 肝臓内科 部長 木村公則 名古屋市立大学 大学院医学研究科 教授 田中靖人 日本大学医学部附属板橋病院 准教授 神田達郎 兵庫医科大学 消化器内科学 准教授 榎本平之 広島大学 自然科学研究支援開発センター 助教 柘植雅貴 福岡大学 消化器内科学 講師 森原大輔 国際医療福祉大学 消化器内科 教授 村田一素 山梨大学 第一内科 講師 前川伸哉 横浜市立大学附属病院 消化器内科 准教授 斉藤 聡 |
| 研究代表者 | 主任施設の名称: 国立病院機構 長崎医療センター 臨床研究センター 研究責任者: 山崎一美 |
| 問い合わせ先 | 氏名(所属・職名): 松本晶博 肝疾患診療相談センター 特任教授 電話: 0263-37-2922 |

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である国立病院機構 長崎医療センターに提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。